

教師説明型

動画①

動画②③
静止画①②③

札幌市立美しが丘緑小学校
千葉拓士

始

終

実践テーマ

場を限定したリアルな映像で考えを検証し新たな意欲化を図る。

授業の進め方、デジタルテレビ等活用の仕方

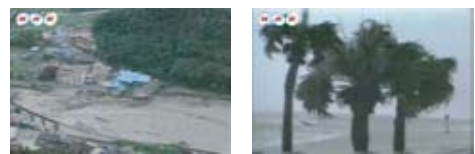
- 導 入：台風の際の「海付近」の映像のみを見せ、「他の場所はどんな様子かな？」という問題を生む。（興味関心を高める）
- 展 開：自分の考えをワークシートに記入し、考えを交流させ、板書に整理する。（考えを深め共有化する）
- まとめ：実際の被害の様子をクリップ動画で検証・実感させ、台風の進路を調べる意欲を引き出す。（実感を深め、新たな追求意欲をもたせる）

本時の展開

主な学習活動		
学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 (デジタルコンテンツ等)
導入	<ul style="list-style-type: none"> もし台風が来ると、海付近はどうなるのか予想させる。 台風の際の海付近の映像（動画①）から、様々な発見をさせるとともに、「他の場所はどんな様子かな？」という問題を生む。 	●NHKデジタル教材 「台風のひ害」
展開	<ul style="list-style-type: none"> 交通・建物・作物・自然など、様々な場での被害を想像させ、ワークシートに記入させる。 考えを交流し、多様な考えを、「生活への影響」と「命の危険」の2つの視点に分け板書する。 	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 洪水で家や橋が流される様子や作物への被害の様子などを実際の映像で見せる（動画②③）。 動画から何枚かの写真を切り取り、板書に位置付ける（静止画①②③）。 	●NHKデジタル教材 「台風19号（1991）のひ害」 「台風の風の強さ」



考えを交換し、多様な考えを「生活への影響」と「命の危険」の2つの視点に分けて板書する



実際の映像から被害を検証・実感させ、台風の進路を調べる意欲を引き出す

児童の反応・効果

- 海付近に限定することで、「他の場所の被害も考えたい」という意欲が生まれた。
- 収穫前のリンゴが落ちる映像や鉄橋が流される映像を見て、より被害の大きさを実感し、台風の進み方を調べてみたいという意欲が大きくなった。

活用のポイント

- 風や波の音を大音量で聞かせたり、大事な所は一時停止して確認したりすることで、よりインパクトのある使い方ができる。
- 動画の一部分を静止画として板書に残すことで、児童の印象に残るものとなる。